独立行政法人福祉医療機構　高齢者・障害者福祉基金助成事業

障害児・者の医療的ケアに関する実務研修会

応募要綱

１．目的

この研修は、独立行政法人福祉医療機構の助成を受けて、日常生活において医療的ケアを必要とする障害児･者が､安心して生活できるために以下の事項を目的としたモデル事業として実施する。

（１）介護従事者が、障害児・者が必要とする医療的ケアを提供するために必要な基本的な知識と技術を身につけることを目的として実施する。

（２）介護従事者が、医療的ケアを提供するために必要とする研修科目及び内容等について検証することを目的として実施する。

（３）内閣府及び厚生労働省が、医療的ケアについての見直しを進めていることから、本研修の実施及び検証結果については、必要に応じて、内閣府等に提出する。

２．対象とする医療的ケア

この研修で対象とする「医療的ケア」は、急性期における治療行為である「医行為」とは異なり、日常生活に不可欠な行為であり、長期にわたり継続的に必要とされる「経管栄養」、「吸引」、「人工呼吸器を用いた換気補助」とする。

３．応募資格等

（１）障害児・者の介護に従事している方とする。なお、職種及び資格等については、問わない。

（２）原則として１法人１名の申込とする。また、複数の申込を希望される場合は、異なる職種とすること。

（３）本研修内容の検証（アンケートの提出）に協力頂ける方とする。

（４）２日間の受講が可能であること。

（５）実技は、１グループ１０名で構成の３グループに分け、それぞれ「経管栄養」、「吸引」、「人工呼吸器を用いた換気補助」を各６０分実施する。

（６）申込は、別紙申込書により、２月１日（火）必着とする。なお、申込書は、ＦＡＸで提出すること。（ＦＡＸ番号　０１１－２１８－５１８１）

（７）応募多数の場合は、選考委員会を開催し、選考し、２月１０日（木）までに法人または、本人にお知らせする。

（８）受講者には、受講証明書を発行する。

（９）駐車場台数が限られているため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

４．主催　　ＤＰＩ（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議

５．協力　　札幌市

６．日時　　２０１１年２月１９日（土）１０：００～１６：３０（受付　９：３０）
２０日（日）１０：００～１６：３０（受付　９：３０）

７．会場　　札幌市身体障害者福祉センター　３Ｆ　大会議室（札幌市西区二十四軒２条６丁目）

８．定員　　３０名

９．参加費　１，０００円（別途　６００円で弁当を斡旋する。）

10．プログラム

（１）初日

１０：００　講義１：障害者の生活における医療的ケアの必要性について
　　講　師：NPO法人　障害者自立生活センターIL-ism　理事長　　花　田　貴　博
１１：００　休憩
１１：１５　講義２：医療行為と医療的ケアの定義と現状・課題について
　　講師：北翔大学人間福祉学部地域福祉学科　准教授　　梶　　晴　美
１２：１５　昼休み
１３：１５　講義３：医療的ケアに関係する器官及びその効果について（消化器系）
　　講　師：医療法人財団　老蘇会　静明館診療所　院長　　矢　崎　一　雄
１４：４５　休憩
１５：００　講義４：医療的ケアに関係する器官及びその効果について（呼吸器系）
　　講　師：医療法人　渓仁会　手稲渓仁会病院　小児科医　　土　畠　智　幸
１６：３０　終了

（２）二日目

１０：００　講義５：医療的ケアの提供にあたっての留意事項
　　講　師：医療法人財団　老蘇会　静明館訪問看護ステーションまるやま
　　所　長　松　田　洋　子
　　NPO法人　障害者自立生活センターIL-ism　理事長　花　田　貴　博
１１：００　休憩
１１：１５　実技（Ａグループ：胃ろう　Ｂグループ：吸引　Ｃグループ：人工呼吸器）
・胃ろう　医療法人財団　老蘇会　静明館訪問看護ステーションまるやま
　　所　長　松　田　洋　子
　　株式会社メディコン札幌営業所サージカル営業部　柴　田　一　英
・吸引　NPO法人　障害者自立生活センターIL-ism　理事長　花　田　貴　博
・人工呼吸器
　　医療法人　渓仁会　手稲渓仁会病院　小児科医　土　畠　智　幸
　　北海道エア・ウォーター株式会社臨床工学技士　宮　川　仁　志
１２：１５　昼休み
１３：１５　実技（Ａグループ：人工呼吸器　Ｂグループ：胃ろう　Ｃグループ：吸引）
１４：１５　休憩
１４：３０　実技（Ａグループ：吸引　Ｂグループ：人工呼吸器　Ｃグループ：胃ろう）
１５：３０　休憩
１５：４５　講義６：医療的ケアに関するリスクマネジメント
　　講　師：医療法人財団　老蘇会　静明館訪問看護ステーションまるやま
　　所　長　松　田　洋　子
　　NPO法人　障害者自立生活センターIL-ism　理事長　花　田　貴　博
１６：３０　終了

11．問い合わせ先

（１）研修内容について　ＤＰＩ（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議
　　ＴＥＬ０１１－８４２－９３３７　ＦＡＸ０１１－８４２－９３３０
（２）申し込みについて　札幌市保健福祉局保健福祉部障がい福祉課
　　ＴＥＬ０１１－２１１－２９３８　ＦＡＸ０１１－２１８－５１８１

札幌市障がい福祉課　給付管理係　担当：有本・伊藤・堀井

ＦＡＸ番号　２１８－５１８１

独立行政法人福祉医療機構　高齢者・障害者福祉基金助成事業

障害児・者の医療的ケアに関する実務研修会参加申込書

（必要事項を記入し、**2月1日（火）**までに、ＦＡＸでご返信ください。）

事業所情報	法人名	
	事業所名	
	事業所所在地	〒　　－
	連絡先	電話番号　　：＿＿＿＿＿＿＿＿ ＦＡＸ番号　　：＿＿＿＿＿＿＿＿ e-mail アドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿
参加者	（職種・役職等） ふりがな 氏名	（　　）
弁当	価格　600円 （１食）	注文する　（1日目のみ　２日目のみ　両日） 注文しない

＜留意事項＞

※　会場の駐車場の数が少ないため、自家用車でお越しの方は、ご自身で駐車場を確認・確保してください。

※　医療的ケアに関するご質問・意見等があれば、以下にご記入ください。内容によっては、当日の研修内容に反映させていただきます。